

高齢者いきいき通信

地域包括支援センターだより



令和8年5、6月発行

困ったことがあったら、地域包括支援センターにご相談ください

地域包括支援センターは、高齢者に関するよろず相談窓口です。保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士などの専門職が配置されており、介護のこと、健康のこと、虐待のこと、財産管理のことなど、相談の内容に適した情報提供や助言を行います。

伊那市地域包括支援センターは福祉まちづくりセンターの1階福祉相談課にあります。地域包括支援センターではこんな仕事をしています。



伊那市地域包括支援センター

専門職が互いに協力しながら「チーム」として総合的に高齢者を支える支援をしています。

【スタッフの職種】

主任介護支援専門員・保健師・社会福祉士・理学療法士
その他、必要に応じ歯科衛生士・栄養士 など



認知症になっても安心して暮せるように
認知症初期集中支援チームや認知症地域支援推進員を配置し、認知症の早期発見・早期対応などにより、住み慣れた地域で暮らし続けられるような体制づくりを行います。

介護予防ケアマネジメント

要支援1・2と認定された方などの介護予防サービス・支援計画書を作成し、一定期間後に効果を評価します。

介護予防、健康づくり

65歳以上のすべての高齢者を対象に、身近な場所で生きがいを持って生活できるように支援します。

なんでもご相談ください

高齢者の皆さんやそのご家族などから、介護に関する悩み、健康や医療、福祉などさまざまな相談を受け付けて対応しています。

権利や財産を守ること

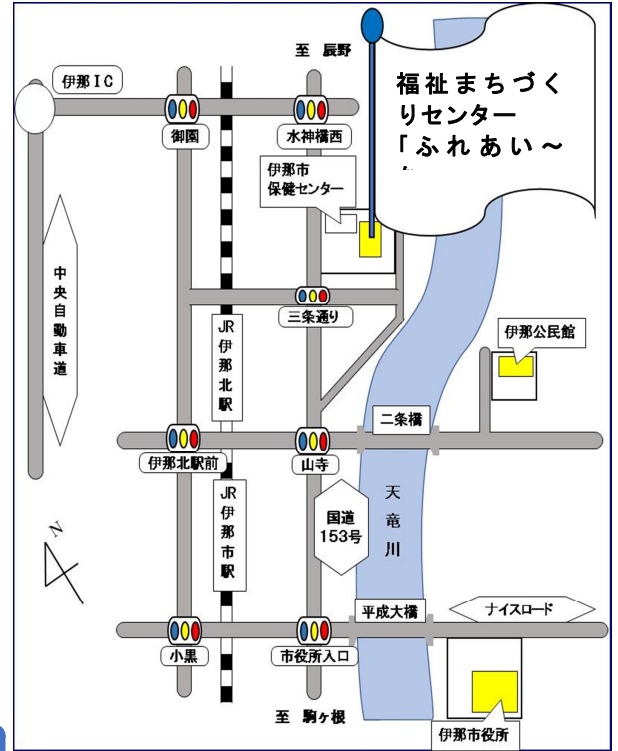
- ・悪質商法や振り込め詐欺などによる被害の防止
- ・成年後見制度の紹介、活用
- ・高齢者虐待の対応
- ・遺言作成などの相談

暮らしやすい地域のために

介護に携わる方々(介護支援専門員)への支援や助言、医療機関等との調整をします。医師会などとの連携により、在宅医療・介護の一体的な提供ができるような体制を整えます。また、さまざまな機関とのネットワーク作りをしています。

福祉まちづくりセンター「ふれあい～な」

〒396 - 0023 伊那市山寺298番地1
JR伊那北駅から徒歩約7分の場所に位置しています。
開館時間：平日8:30から17:15まで



「ふれあい～な」ではどんなことができますか？

《高齢者・生活困窮などに関する総合相談窓口》

例えばこんな困りごと・・・

- 最近親の物忘れが増えてきた
- 退院後の生活が心配
- 介護が大変だがどうしていいかわからない
- 介護サービスを受けたい
- お金や契約の管理ができなくなった
- 生活が苦しく、仕事や将来が不安 など



市役所本庁ではどんなことができますか？

引き続き各種申請の手続きなどを行います

《社会福祉課》高齢者・障がい者に関する手続きなど

- 特別養護老人ホーム入所申し込み
- 高齢者、障がい者の各種サービスの申し込み、手続き
- 障がい者手帳に関する手続き
- その他 民生児童委員、戦没者遺族に関すること など

《子ども政策課》

- 児童手当
- 保育園の入園手続き
- 保育料
- 児童発達支援センター（小鳩園）

《健康推進課》

- 予防接種、感染症対策
- 国民健康保険、福祉医療
- 後期高齢者医療保険
- 国民年金
- 各種健診申し込み



伊那市地域包括支援センター（福祉まちづくりセンター	福祉相談課内）電話 9 6 - 8 1 0 1
みすず支援センター（美篤きらめき館内）	電話 7 3 - 7 8 2 9
西みのわ支援センター（西箕輪ぬくもり館内）	電話 7 2 - 7 6 9 2
はるとみ支援センター（春近郷ふれ愛館内）	電話 7 4 - 8 5 0 5
高遠町包括支援センター（高遠町市民福祉課内）	電話 9 4 - 3 6 8 8
長谷包括支援センター（長谷市民福祉課内）	電話 9 8 - 1 1 4 4

